

カテゴリ: サービス全般

2025年7月2日

## 2025年夏、国内11空港で新たに「JAL SMART AIRPORT」を順次展開

～より便利でスマートな搭乗手続きを通じて、すべてのお客さまに快適な旅をご提供します～

JALは、2025年7月3日(木)から新たに青森/仙台/小松/広島/出雲/松山/長崎/宮崎/奄美大島/宮古/新石垣空港の11空港で「JAL SMART AIRPORT」を順次展開します。これにより、「JAL SMART AIRPORT」はすでに展開を完了している国内9つの空港(羽田/伊丹/新千歳/名古屋(中部)/福岡/大分/熊本/鹿児島/那覇)と併せて20空港となり、これまで以上に多くのお客さまの快適でストレスフリーな旅を実現します。



JALはこれまで、新しい空港の姿である「JAL SMART AIRPORT<sup>(\*)</sup>」を2020年12月から順次オープンし、洗練されたデザインによる分かりやすい導線の実現や、新しい機器の導入による手荷物預けのセルフ化など、スマートな旅の始まりをご提供してきました。

これからもJALグループは、さらに安心して快適な旅をお届けできるよう、お客さまのスマートな旅をサポートし、「一歩先を行く価値」を創造してまいります。

(\*) デジタル技術の活用によるきめ細やかなヒューマンサービスと、最新技術の活用による効率的で快適なセルフサービスにより、JALが提供する新しい空港の形です。

### リニューアルのポイント

#### 1. 手荷物引換証発行機の導入

2024年に名古屋(中部)、大分、鹿児島、熊本に導入し、多くのお客さまにご利用いただいている手荷物引換証発行機を導入します。

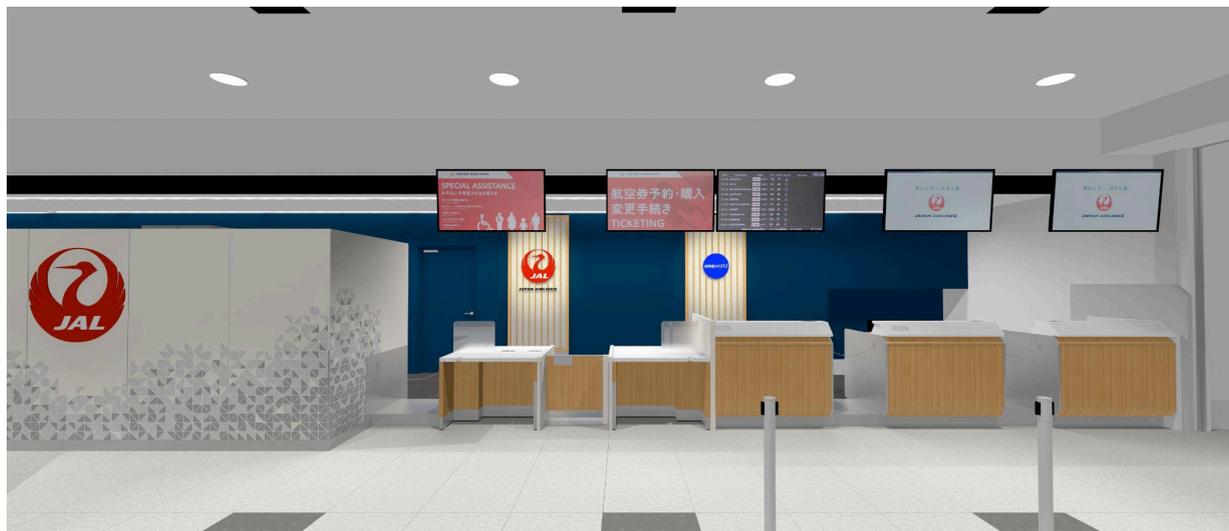
お客さまが自動チェックイン機で発行した手荷物タグにバーコードリーダーを照射することで簡単に手荷物を預けることができるようになります。また、自動チェックイン機(右図①)と手荷物引換証発行機(右図②)をお客さまが搭乗手続きしやすい導線を考慮した配置とすることで、お客さまのチェックインおよび手荷物預けの待ち時間が大幅に短縮されます。



手荷物お預けセルフサービスの3STEP

## 2. チェックインカウンターのデザイン刷新・スペシャルアシスタンスカウンターの設置

チェックインカウンターを洗練されたデザインに刷新するとともに、各カウンターブースの上部にデジタルサイネージを設置し、手続きに関する情報を分かりやすく表示できるようになりました。また、お手伝いを希望されるお客さま専用の「スペシャルアシスタンスカウンター」を設置することで、すべてのお客さまが使いやすいチェックインカウンターを目指します。



カウンターリニューアル後のイメージ

## 「JAL SMART AIRPORT」展開スケジュール(予定)

- 7月3日 長崎/宮崎空港
- 7月10日 青森/小松空港
- 7月15日 松山空港
- 7月18日 宮古/新石垣空港
- 7月25日 出雲空港
- 7月29日 仙台空港
- 8月5日 広島空港

※奄美空港は7月下旬に展開予定

以上